# News Release



平成20年8月8日

# 宿泊旅行統計調査(平成 19 年 1 月 ~ 12 月) ~ 平成 19 年の集計結果の確定値がまとまりました~

国土交通省では、我が国の宿泊旅行の実態を明らかにし、その結果を今後の観光政策のために活用することを目的として、観光分野において初めての全国統一の統計調査である「宿泊旅行統計調査」を平成19年1月から四半期毎に実施しています。

この度、九州運輸局管内の宿泊旅行統計調査の平成19年分の確定値を取りまとめましたのでお知らせします。

#### 【調査の概要】

(1)調査対象期間

平成19年1月~12月の1年間

### (2)調査対象施設数

従業者数10人以上のホテル、旅館及び簡易宿所1.323施設

従業者数	10~29人	30~99人	100人~	計
施設数	756	441	126	1,323

(注)全国では10,406施設

### (3)年間回収率

九州 75.7%

(注)全国 71.7%

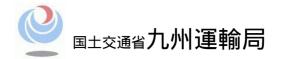
# (4)調査方法

国土交通省から、調査対象施設へ調査票を配布し、調査対象施設が、自ら記入し返送する方法で実施

調査結果の詳細については、別紙のとおり。

#### (注)本年4月17日に発表したデータは、速報値

【問い合わせ先】 九州運輸局企画観光部観光地域振興課 (担当)押井、江藤 (電話)092-472-2920



#### 【宿泊旅行統計調査結果の概要】

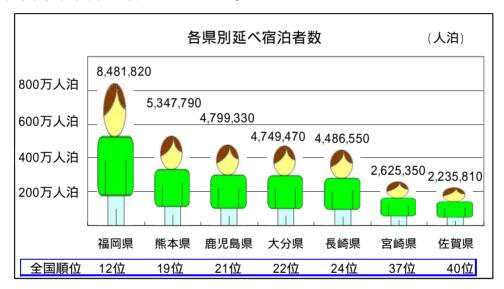
別紙

#### (1)延べ宿泊者数

全国の延べ宿泊者数は、309,381,780人泊(うち外国人は、22,654,340人泊、シェアは7.3%)となっている。 九州の延べ宿泊者数は、32,726,120人泊(うち外国人は、2,009,200人泊、シェアは、6.1%)となっている。 対全国シェアは、延べ宿泊者数が、10.6%、外国人が、8.9%となっている。

# (2) 各県別延べ宿泊者数

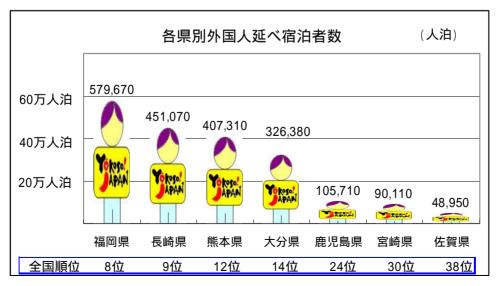
各県別延べ宿泊者数は、福岡県、熊本県、鹿児島県、大分県、長崎県 宮崎県、佐賀県の順となっている。

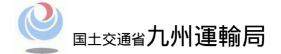


## (3) 各県別外国人延べ宿泊者数

各県別外国人延べ宿泊者数は、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、 鹿児島県、宮崎県、佐賀県の順となっている。

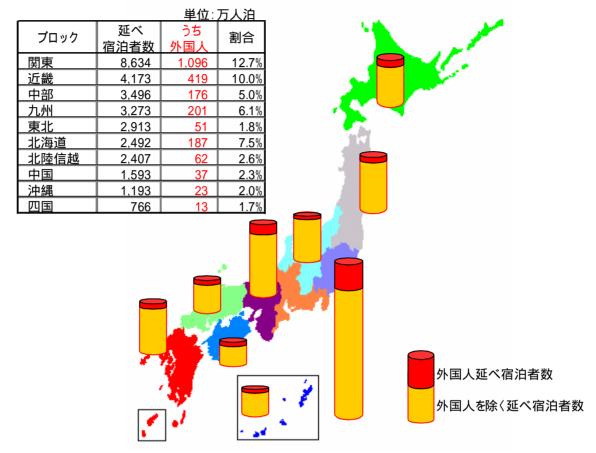
特に長崎県では、外国人宿泊者が占める割合が高くなっている。



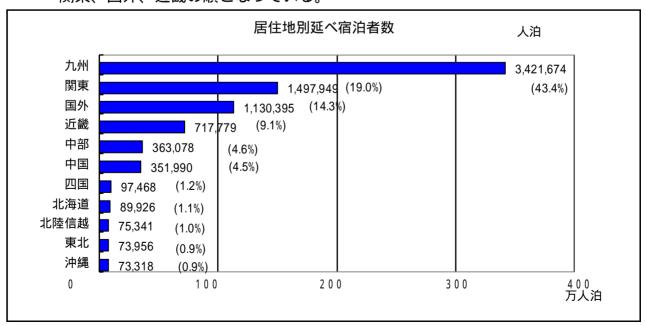


# (4)各ブロック別の延べ宿泊者数の概要

九州の延べ宿泊者数の順位は、ブロック別に見ると4位となっている。 なお、外国人延べ宿泊者数の順位では3位となっている。



(5)居住地別延べ宿泊者数(九州への流動状況:従業員数100人以上の施設が対象) 居住地別延べ宿泊者数の流動状況は、九州域内での流動が4割強を占め、続いて 関東、国外、近畿の順となっている。

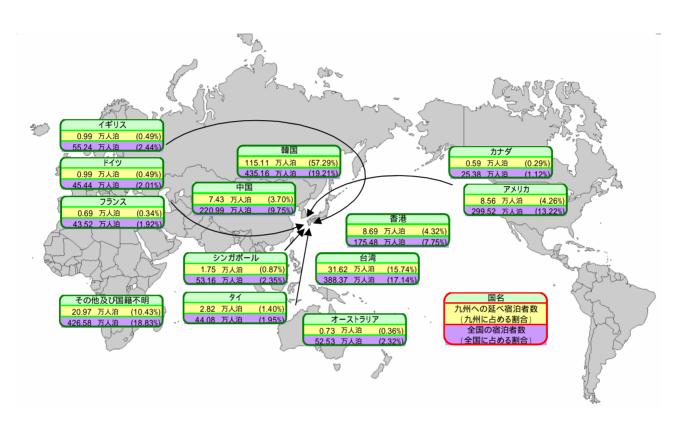




## (6)国籍別外国人延べ宿泊者数

国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、韓国が6割弱を占め、続いて台湾、香港の順となっている。

# 国籍別外国人延べ宿泊者数及び割合



国籍別外国人延べ宿泊者数及び割合

旧人	九州			全国		
順位	国籍(出身地)	人泊	割合	国籍(出身地)	人泊	割合
1	韓国	1,151,100	57.3%	韓国	4,351,570	19.2%
2	台湾	316,210	15.7%	台湾	3,883,680	17.1%
3	香港	86,850	4.3%	アメリカ	2,995,170	13.2%
4	アメリカ	85,640	4.3%	中国	2,209,870	9.8%
5	中国	74,300	3.7%	香港	1,754,750	7.7%
6	タイ	28,170	1.4%	イギリス	552,420	2.4%
7	シンガポール	17,450	0.9%	シンガポール	531,560	2.3%
8	ドイツ	9,940	0.5%	オーストラリア	525,340	2.3%
9	イギリス	9,890	0.5%	ドイツ	454,410	2.0%
10	オーストラリア	7,250	0.4%	タイ	440,800	1.9%
11	フランス	6,860	0.3%	フランス	435,210	1.9%
12	カナダ	5,880	0.3%	カナダ	253,770	1.1%
13	その他、国籍不明	209,660	10.4%	その他、国籍不明	4,265,790	18.8%
	合計	2,009,200	100%	合計	22,654,340	100%